

翻刻『鍼灸施治姓名録』

——専門医家中島家の第四世にあたる中島友玄の鍼灸臨床の記録——

ヴィグル・マティアス，町 泉寿郎

二松学舎大学

解 題

本資料は江戸後期～明治初期にかけて岡山県邑久郡で活動した在村医中島友玄の鍼灸関係の臨床記録を翻刻してその内容を紹介するものである。中島友玄は文化5年(1808)生まれ、明治9年(1876)死去。名は玄之、字は又玄。専門医家中島家の第三世にあたる父宗仙に従って医学を学び、文政13年(1830、当時23歳)岡山藩医者武井養貞の弟子となり、天保4年(1833、当時26歳)京都に遊学した。友玄の京都遊学を詳しく語る「京遊備忘」によると、京都では古医方を吉益北洲、西洋医方を蘭学医小石元瑞と藤林泰祐、産術を緒方順節と清水大学、外科を華岡青洲の門人高階清介に学んだ。翌年一旦帰国したが、さらに再び上京して、遊学を続けた。帰郷後、地元で開業し、嘉永6年(1853、当時46歳)岡山藩の御目見医者になった。また江戸末期から明治初期にかけて自家や邑久郡神崎村に郡内の医師と種痘館を設置し、当時最先端である種痘活動も行った。複数の分野の専門医であった友玄は「配剤(施薬)」「回生(産術)」「鍼灸」の3つの医療活動の他に、医療の事業者として「上寺月桂堂」の屋号を使いながら、売子を雇い邑久郡と近隣郡で販売拠点を設けて、「神玉丹」や「清涼散」などといった薬の販売業も行なった。邑久郡において他の医師と患者獲得競争を競っていた友玄は患者を確保するため幅広い医療活動を行い、「配剤謝義姓名記」「回生鉤胞代臆」「種痘諸事留」など当時在村医の活動内容と活動範囲の事態を語る多くの資料を残した。

中島友玄が残した資料のうち、鍼灸施術関係の資料は7冊が残っている。

- ①「鍼灸施治人名録」(文久2年、1862)
- ②「鍼灸諸事代紳録」(文久3年、1863)
- ③「鍼灸施治姓名録 邑久郡西南」(文久3年、1863)
- ④「鍼灸施治姓名録 邑久郡東」(文久3年、1863)
- ⑤「鍼灸施治姓名録并諸事留 上道郡・御野郡」(文久3年、1863)
- ⑥「鍼灸施治姓名録 邑久郡北」(文久3年、1863)
- ⑦「鍼灸施治姓名録 和気郡・磐梨郡・赤坂郡・津高郡・児島郡」(文久3年、1863)

「鍼灸諸事代紳録」は中島友玄の鍼灸活動にかかった費用の記録であり、他の6冊は友玄の鍼灸臨床に関する記録である。「金艾堂主人」の記述以外、著者が書かれていないが、松村紀明氏によると、筆記体などで著者が中島友玄と推測できる。6冊の形式は同じで、地名ごとに患者の訪問日、患者名、症状、施治穴名が墨書で記録されており、朱筆で謝礼の記述もある。文久2年(1862)から慶応元年(1865)の4年間のみの記録であるが、なぜ56歳から自分の鍼灸活動を記録し始めたか疑問が残るし、管見では中島友玄がいつ、どこで、誰のもとに鍼灸を学んだかを明らかにする資料もない。それにも関わらず、現存する江戸期の鍼灸関係の臨床診療記録(カルテ)に関する資料が少ないので、「鍼灸施治姓名録」が当時の鍼灸の臨床や、在村医とその地域との関係の事態が伺える極めて貴重な資料である。

「鍼灸施治姓名録」の「邑久郡西」、「邑久郡東」、「上道郡・御野郡」、「邑久郡北」、「和気郡・磐梨

郡・津高郡・児島郡」(5冊)の記載から中島友玄の鍼灸施術について次のことが分かる。「鍼灸施治姓名録」には740患者が記録されているが、同一人と思われる患者がよく登場するので、実際の患者総数ではない。鍼灸は中島友玄の本業ではなかったため、友玄から薬の処方をもった患者の名簿である「配剤謝義姓名録」や「配剤謝義人名籍」と比べて、それほど多い患者数ではないが少なくもない。「母」「内」「女」「娘」「煙」「姉」の記載から女性だと思われる患者数は149人、「子」の記載から子供の患者数は55人だと分かる。子供の年齢がほとんど記録されていないが、「邑久郡北」には文久三年11月12日に8歳の患者の記述があり、5冊の中、最も若い患者の記録である。

最も興味深いのは江戸後期～明治初期の患者がどんな症状・病名があって鍼灸の施術を求めたか、患者の症状を治療するために友玄がどの経穴を使ったか、友玄の臨床を江戸期に刊行された鍼灸書の内容と比較すると、どう違うかである。「鍼灸施治姓名録」の「邑久郡西」,「邑久郡東」,「上道郡・御野郡」,「邑久郡北, 和気郡・磐梨郡・津高郡・児島郡」5冊の整理をしてみると、一つの症状と複数の症状を持って訪問する患者いるが、一つの症状のある患者が最も多い。また症状の記載がなく経穴名しか書いてない80患者もいる。5冊のうち、最も登場する10位までの症状は次のとおりである。

①痰	66回
②心下痞	38回
③肩痛	37回
④目痛	34回
⑤腰痛	32回
⑥頭痛	30回
⑦心下痛	21回
⑧足痛	20回
⑨留欠	20回
⑩積・積痛	17回

その他、下血、中風、小便頻数、帯下、痔、歯痛など日常的な症状が多く記録されているが、全

体的には最も登場する症状が「痛」の症状である。当時、鍼灸は痛みの治療方法としてよく使われたと分かる。また複数症状の場合は「目痛肩痛」,「背痛息迫」,「心下痰肩痛」など症状二つあるのが基本である。症状はいつから、どのように経過したのかなど症状歴が詳しく書いていないので、治療の効果、症状の悪化については論じにくい。

友玄の経穴の選び方については、5冊には経絡説に所属する経穴が71穴記載されているが、経穴名ではないものも多く記録されている(局所、俗伝を含む)。しかし、穴名の使用回数を分析すると、71穴名のうち、2穴が200回以上、4穴が100回以上、2穴が50回以上、14穴が10回以上に使用されたので、実際は友玄が数少ない経穴に頼り鍼灸の施術を行なったと分かる。100回以上登場する穴名は次のとおりである。

①不容(ST19)	230回
②膈俞(BL17)	205回
③幽門(KI21)	160回
④心俞(BL15)	129回
⑤肺俞(BL13)	128回
⑥肝俞(BL18)	119回

「鍼灸施治姓名録」5冊に登場する経穴数と経穴の使用方を江戸時代に刊行された鍼灸書と比較すると、次のことが分かる。まず友玄が使用した経穴の数については『鍼灸要歌集』(1695)に131穴、『鍼灸拔萃大成』(1695)に353穴、『鍼灸重宝記綱目』(1749)に236穴、『鍼灸手引草』(1773)に353穴が紹介されているので、当時の臨床では医師が数少ない経穴に頼って鍼灸を施術したと分かるだろう。菅沼周桂(1706-1764)の『鍼灸則』にも70経穴による治療方法が説明されているが、菅沼周桂と中島友玄の臨床については今後の課題としたい。

江戸時代の鍼灸書と友玄の取穴についても差が見られる。例えば、下血の症状(記載回数:7回)を治療するには上髎(BL31,6回)、中髎(BL33,6回)、次髎(BL32,5回)を友玄は使っているが、江戸時代の鍼灸書には別の経穴が紹介されてい

る。同じく、頭痛の症状（記載回数：30回）の場合、友玄が最も使う3つの経穴は天柱（BL10, 20回）、身柱（GV12, 9回）、肺俞（BL13, 6回）であるが、『鍼灸要歌集』『鍼灸拔萃大成』『鍼灸重宝記綱目』『鍼灸手引草』の諸病の治例には別の経穴が紹介されている。他の症状を比較すると、友玄の経穴の独特な選び方が目立つ。それは書物を通じて得る学問的な知と、重ねた経験によって臨床現場で得る知の差から説明からできるのではないかと思われる。友玄の本業は鍼灸ではなかったので、友玄の臨床が当時の鍼灸師の臨床の代表的な事例であると言えるかどうかは今後の課題としたい。

以下の翻刻においては、読みやすさを考慮し、患者名、症状と経穴名などの間に適宜に空白を入れた。また本翻刻では、墨書の部分を9ポイント、朱筆の部分を8ポイントで記して区別した。さらに、個人情報保護のため、「癩」、「癩癩」、「狂」、「轉狂」、「天刑」を患った患者名を伏せた。また差別表現についても伏せ字にした。

参考 中島医家資料館・中島文書研究会編者『備前岡山の在村医中島家の歴史』思文閣出版（2015）

【翻 刻】

上道郡 文久三年亥九月ヨリ始

鍼灸施治姓名録

御野郡 并諸事留

鴨越

文久三年亥十月十二日

一石橋屋 手足二ヶ処 二処

一出崎屋 腰痛 上次中竅 二処

窪

○文久三年亥十月十二日

一浅吉 中風 心ユ 鬲ユ

六月廿二日 ○元治元子六月廿二日

【伏字】

一【患者名】 鬲肝

○慶応元丑

四月廿二日

【伏字】

一【患者名】 内 積 鬲ユ 肝ユ 二処

川本

三軒屋 元治元甲子二月二日 薬丹入

一増次郎 積有動 章門 不 幽 腰部

十月二日

一將西油屋喜左衛門 腹痛 不幽四并 五六九

一吉原屋安次郎 痰后面腫足腫

三里 上廉 三陰交 下皖旁陰交

竹原

元治元甲子三月二日

一佐吉 心下痞 不 幽 鬲 肝 十四 七処

七月二日

一 腰痛 腎ユ 大腸ユ

西隆寺

○元治元甲子二月廿二日

六分六厘

一 肩痛

六分六厘

一 肩背痛

六分六厘

一 心下痞

四月廿二日

一佐吉 癩 心下痞 不 幽 十四 四処

五月廿二日

一 産后息迫 不 幽 心 鬲 肝

六月二日

桶一

○慶應元丑

五月二日

桶一藤吉門 帶下 十二 十四 十七椎

薬 十処

百技月

元治元甲子正月十二日

一治惣治 留欠 不容 幽門 心ユ 鬲ユ 薬十

処 五処

慶應元丑

五月二日

一岡武七女 久腹痛 不 幽 臍旁 五匁
心ユ 鬲ユ 肝ユ

吉田

○元治元年甲子三月二日

名主

一與次郎 裏急后重 腎ユ 大腸ユ 二匁 丑七
月入

波越清左ヱ門類 上次中窵

四月九日

一 女

三月十二日落丁

一菊次郎 九十匁 五十月

西大寺

○文久三亥十月十二日

一 天中 風門 鬲ユ

十月廿二日

一幸町鍛治庄八子 痰 肺 心 鬲 せんへい

十月三日

一藤屋小平内 留欠 不 幽 肺 心 鬲

一天満屋茂平内 肺 心 鬲 葉三十目

○元治元年甲子二月十一日

四匁

一幸町油屋卯三郎 久下利 腎ユ 大腸ユ

七月十二日

一【患者名】 狂 灸選背腹二方ヲ用

六月廿二日落丁

一寺町髪結光蔵 匁十

慶應元丑

二月五日

一藤屋八ヱ門母おつな 齒痛 天中 膏肓
肩端一

金岡

○元治元甲子二月二日

一野田屋弥平 目 横骨 身中 肺ユ 葉十三

二月十二日

一おゆう 天中 身中 不容 幽門 葉十四

二月廿二日

一与之吉 留欠 不容 鬲 肝

三月廿二日

一若屋福次郎 勞 肺 心 鬲 十

五月十四日

一天神坊児弟子 痰 肺 心 鬲 不容 上葉一
袋凡四匁位

金岡新田

元治元年甲子二月二日

一 耳鳴 天容 肺ユ 不 幽

三月十二日

一 帶下 三焦ユ 腎ユ 大腸ユ

一 鶴膝風

中野

元治元子三月十二日

一浅吉内 痰咳声哑 心 鬲 肝 不容 十四

一喜次郎 目 合谷 陽谿 身中 五

一要蔵 留欠 不 幽 鬲 肝

三月廿二日

一 腰痛

一 心下痛

四月十二日

一 心下痞 不 幽 鬲 肝

慶應元丑

三月二日

一 左胸下痛 不 幽 二匁

浅越

○元治元子四月九日

一おさみ 疼 肺 心 鬲

冲新田一番

三番

四番

○元治元子二月二日

一安野 目 肺ユ 天中 曲池

二月廿二日

一 息迫 不 幽 肺 鬲 二匁

五番

○元治元子二月廿二日

一文吉 黄胖 建里 水分 章門

三月廿二日

一川内浅之介 留欠有動 不 幽 鬲 肝 十四

六番

○元治元年甲子二月廿二日

一おみね 痰 肺 心 鬲 足痛

一林吉 心下痞 不容 幽門 身柱 肝ユ 藥
十四 五匁

三月廿二日

一 心下痛 不 幽 天中 鬲 肝

一 心下痛 同上

四月二日

一 腰痛 一匁二分

一 足痛

七番 内外共

○文久三年亥九月廿二日

一

○元治元年子二月十二日

一

一

二月十二日

一庄之介内 心下痛 藥十四

一同人子 心下痰肩痛 心鬲差点

一 肩痛

三月十二日

一与左ヱ門 心下動氣鬱 身中 天中 不容 十
四 六匁

頭眩

一 瘵 心 鬲 肝 不容 巨闕

四月廿二日

一 下血脱肛 上次中窞 石門三

九番

上道郡

○文久三年亥十月二日

一益野 多介 足痛 三陰交 風市

十二月廿二日

一市福太介 上脘

○元治元年子三月十二日

一益野

一益野

一平井惣ヱ門 児灸不施藥遣ス

四月廿二日

一西祖村福太郎子 転癩 灸選俗伝

十月二日

一広谷川合義藏 肩打撲 五ヶ処 子十二月 三
匁入

○慶應元丑

二月十二日

一山守花屋内 手間筵打讚州松尾の人

疝積痛 十三十四十七椎

三月十二日

一広谷川合才之介内 歴節風 腰痛

藥 十四 手足腰処々ニ灸

御野郡

慶應元丑八月十七日

一岡山西大寺町 痰 肺 心 鬲 二匁

尾張恵三即類中

和気郡 文久三年癸亥天

磐梨郡

赤坂郡 鍼灸施治姓名録

津高郡

児島郡 従晩秋始焉

和気郡

○文久三年亥十二月二日

一大瀧山門蔵院 痔血 八窞 二匁又芥代二匁

○元治元年子四月廿二日

一新庄村喜右衛門 心下痛 不 幽 廿

磐梨郡

元治元年子二月廿二日

一匁五分

一森末村酒屋 目 合谷 陰谿 膏肓 肺ユ

一匁五分

一同人子 癩経七日 精神昏 身柱差点

四月十二日

二匁

一釣井 腰足痛 三焦ユ 腎俞 大腸ユ 風市

四月廿二日

二匁

一釣井 腰股痛 大腸ユ 上窞 風市 外ニ三ケ処

赤坂郡

元治元年子二月廿二日

一間屋村真三郎 梅毒 天中 鬲ユ 肝ユ

上逆 不容 幽門

津高郡

児島郡

○元治元年子四月廿二日

一梶岡医真島良輔内

癩心下痞 不 幽 心ユ 鬲ユ 肝ユ

諸島

元治元年子七月二日

天島力松内 脱肛 上窞 中窞

他邦

元治元子八月二日

小松膽山内 心 鬲 肝 不容 手形一升九四匁

慶應元丑四月十二日

四匁

備中西阿知人 風湿手ニケ処 足ニケ処

背 九椎 十一椎

慶應元丑九月十二日

二匁

備中惣づめ人 積夏三十日腹痛

不 幽 鬲ユ 肝ユ

邑久郡 文久三年

鍼灸施治姓名録

北 癸亥九月より始

向山

○文久三年亥十月十二日

一沖田吉之介子 小便頻数 大腸ユ 上窞

十月十二日

一文太郎内 積肩痛 心ユ 肺ユ

一沖田吉之介煙 心下痞 不容 鬲ユ

一同人子 身柱

十一月十二日

一沖田又七郎 脚氣 犢鼻 肩痛 肩髃

ヲク 十二月二日

一亀吉 肺ユ

○元治元甲子正月廿二日

一岩吉

一勘兵衛 虻心下痞 目 曲池 葉十 五匁五分

丑入

二月十二日

一才次郎

二月廿二日

一半三郎 膏肓 肺ユ

三月十二日

一沖田又七子 心下痞 不容

同

一沖田又七内 肩痛

三月廿二日

ヲ一梅吉 疝腰痛 三焦ユ 腎ユ 大腸ユ

四月廿二日

一利吉孫 十一才 小便数 上次窞差点

六月二日

ヲ一梅吉 足痛

慶応元丑

三月十二日

一増五郎内 肩背痛

六月二日

一庄吉

六月二日

オー市之介 腹痛 不 幽 鬲肝ユ

大富

○文久三年亥九月廿二日

一嘉介

十月二日

一義三郎

十月十二日

一由蔵 目 肝ユ 合谷 陽谿 肺ユ

ナガヨシ

十月廿一日

中

一幾之介 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ

十一月二日

三朱

一かし屋文平 目 肺ユ 身中 気弱 四華

○元治元年甲子正月廿二日

かじや

三奴

一伊せ之介内 肩痛

二月十二日

一義三郎 痰 肺 心 鬲

三月廿二日

一喜太蔵 目 身中 肺ユ 天中 合谷

四月十二日

一久平 心下痞 不 幽 鬲 肝

四月廿二日

一忠平内 心下攣急 不 幽 中注

六月二日

一利介内 足

一橋本啓蔵内 心下痞 不容

一同人女 不容 鬲 肝 大灸

一橋本女

十一月十八日

一奎左衛門子 足痛 膝眼四処

宗三

○文久三年亥九月

一喜左衛門 心俞 鬲俞 胃俞 十二奴

薬

○慶應元丑

九月二日

二奴

一 腰痛 不 幽

百田

文久三年亥九月廿二日

十月二日

一貞蔵 不容 心ユ 鬲ユ 肝ユ

久志良

○文久三年亥十月廿二日

一

十一月十二日

一清次郎内 中風 心ユ 肺ユ 身中 薬 四奴

十二月二日

一米吉 鬲ユ 八 肝ユ

○元治元年甲子正月廿日

一米次郎

一富五郎 心下痞 不 幽 肝 薬十奴 胃 五奴

一惣三郎 心下痞 不 幽 鬲 肝

六月二日

一孫平

一

一三之介内 不 幽 鬲 肝

六月十二日

一山根五三郎煙 心下痛 不 幽

七月二日 注夏病 膏肓

三奴

一 下血心下動 不容 上次中窵

落丁

一安之介 五 十三奴

十月十二日

一与左衛門 脱肛 上中下窵

十月廿二日

一久市 足痛今腹悪 不 幽 臍方二

十二月十二日

一五三郎 中風点手足不墮処

○慶應元丑

三月二日

一久蔵子 弥平 痰 肺 心 鬲

一五三郎 中風 臍方右辺二

三月廿日

二奴

一松五郎子 下血 上次中窵

尤一奴八父松五郎灸之礼

大山

福元

文久三亥十月二日

一磯吉内 幽門 不容 上腕 中腕

十月十二日

一磯吉内 再度 鬲ユ 肝ユ 膽ユ

一安吉 留欠 不容 一匁

一 虻虫 心俞 一匁

十二月二日

一常蔵 頭痛

一彦衛門

一恒次郎 腹痛

十二月十二日

一利平 八竅 四匁

元治元甲子正月廿二日

一匁五分

一弥之吉 頭痛 身中 肺ユ 天中

一匁五分

一同人内 痛風 手腕 曲池 膝眼

腰痛 脾ユ 胃ユ

絶子 膈下一寸五分 七七壯

一房吉子 痰 肺 心 鬲

豆田

○元治元年子三月十二日

一四軒屋 痢 不 幽 鬲 肝

六月十二日

二匁

一四軒屋三宅安兵衛 梅毒耳聾胸及腰下ニ

瘤ヲ發氣急痰欠

肺心鬲不容

笠加 上下共

○文久三亥十月廿二日

一幾之丞 黄胖 不容 幽門 藥一朱

○元治元甲子二月十二日

下

一牛之介 打扑腰痛 腰部八匁

二月十二日

一 梅毒瘤痛腹痛

二月廿二日

一兵吉 産后左身腰疼痛 肺ユ 心ユ

曲池 合谷 三里 三陰交三 焦ユ 腎ユ

一与吉 脹満回り二尺七寸

五分

一 頭痛腰痛 天中

五分

一同人女 頭痛 天中 肺ユ

臀

一 頭痛 天中 腰痛 行足

三月十二日

上一重三郎 疝氣腰痛 腎ユ 大腸ユ

四月二日

一

三匁

一大蔵屋隊太郎右衛門子 十三才 氣急 肺ユ

心ユ

一同下人 膝眼痛 二処三里

元治元子九月廿二日

九月十二日

一権八内 肩痛 痞 膏肓 不容 二人分三匁

子十二入

一同人媿 肩痛痞 膏肓 不容

十二月十二日

下一文之介 吃 背五匁 藥十四 柴龍牡 十三

匁丑入

后腹中ニ点スル釣章門ニハ不点談

慶應元丑

正月廿二日

上一 心下痛 不 幽

浜弁吉兄也

箕輪

慶應元丑

閏五月廿二日

一万蔵女 痞 不幽 鬲ユ 肝ユ

音次へ嫁ス 藥 十貼

福永

○元治元子二月廿二日

一義太郎 下血 上次中竅 関元

三月十二日

一

八月二日

- 一 痰欠 肺 心 鬲
- 一 痰息迫 肺 心 鬲 不容

福岡

元治元年甲子二月十二日

- 一 痰 肺 心 鬲
- 一 喜三郎内 藥十四
- 二月廿二日
- 一 富右衛門 腰痛 三焦ユ 腎ユ
- 一 痰 肺 心 鬲
- 三月十二日
- 一 便血 上次中竅
- 一 頭痛小腹痛 石門 天中 身中

慶応元丑

三月十二日

- 一 痰 去年肺 心 鬲
- 今風門 八推二

八百市

車

元治元子四月十二日

- 一 痰 肺 心 鬲 不容
- 四月廿二日
- 一 惠三郎 腰心下 不 幽 大腸ユ 上竅

五月二日

- 一 心下痞息迫 不 幽 鬲 肝
- 一 痰肩痛 肺 心 鬲 不 幽

富岡

土師

○元治元甲子二月十二日

- 一 痰 肺 心 鬲
- 一 同人女 虻痰 肺 心 鬲
- 一
- 六月十二日
- 一 痰寒暑共発 肺 心 鬲
- 八推下大灸

九月十五日

一高橋人 肩痛 五ヶ処

十月二日

一大熊田喜惣二 疝臍旁痛有動

十一月廿二日 不容 腸方

三処

一高橋油屋内 咳息迫 肺 心 鬲 不 幽

○慶應元丑

三月十二日

一宮の下初五郎 中風 三里 上下廉 曲池
藥 十四 陽谿 絶骨

北池

福里

○慶應元丑

五月廿二日

二処

一油屋大三郎 癩 心ユ 鬲ユ 不容

牛齋

○元治元甲年三月二日

一 疝痛足痛 腎ユ 大腸ユ

四月二日 風市陰交 三陰交

一 腰痛心下痞 不 幽 三焦ユ 腎ユ

大塚

慶應元丑

二月廿二日

一疔四分

一 男 痰 肺 心 鬲 不容

桂山

礪の上

元治元年子五月廿二日

一処六分

一勇吉 痰 肺 心 鬲

○慶應元丑

三月二日

一油杉文十郎 足 五ヶ処

飯井 并新田

元治元子三月廿二日

一 頭痛

一同人内

三月廿二日

二匁

一善介 不 幽 中脘 鬲 肝

佐山

○文久三年亥十一月十二日

一 痰 肺 心 鬲 不 幽

十二月二日

一巳之吉 肺ユ

○元治元子五月十二日

五分芥三分

一柳吉 痰 肺 心 鬲 風門 大灸

五分芥三分

一嘉太郎 目 天中 肺ユ 身柱 陽谿

二月十二日

一

三月十二日

五分

一

五分

一同人内 痰 肺 心 鬲

四月二日

一 脹満心下痞 不 幽 鬲 肝

二匁

一 黄胖后耳边鳴心下痞

不 幽 心 鬲 肝

落丁

一長左衛門 転痲 八十 二十日

九月廿二日

二匁

一幾之介 腰痛臍方ニ 十四椎 十三椎

円張文四郎弟

鶴海

福谷

元治元子二月十二日

一 脱肛 関門 上次中窞

虫明

邑久郡 文久三年

鍼灸施治姓名録

東 癸亥九月ヨリ始

朱引ノ印ハ一匁ノ謝

田淵

○文久三年亥十月二日

一久兵衛 痰 肺ユ 心ユ 鬲俞

八椎節下左辺大灸

一広吉子 腰痛心下痞 不容 二匁

心ユ 上窞

一与介 留欠 肺ユ 心ユ 鬲ユ 二匁

十月十二日

一甚三郎子 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ

十二月二日

一源吉 肺俞 一匁

○慶應元丑

閏五月二日

一伊介子柳介 両膏肓 鬲肝ユ

六月二日

一大工次郎 下利足冷 十六推 風門四

八月十二日

二匁

一頃三郎母 心下塞動 不 幽 臍方

大ヶ島

○文久三亥十一月二日

辻

一松之介 肩背痛

十一月廿二日

辻

一嘉市 虻虫 鬲肝差点

十二月廿二日

二匁

一蓮池院 八窞

辻六月二日

一大工 腰

辻

一大工

八月二日

辻一伊平 腹痛 不 幽

○元治元子十月二日

谷一三代吉内 痰肩痛 肺 心 鬲 大椎節下
開三寸

○慶應元丑

正月廿二日

一金十郎 小腹痛 膈下兩方又下ニ兩方

四月廿六日

一石五郎母 嘔吐 不容

円帳

○文久三年亥十月二日

一喜三七 黄胖 幽門 章門 不容

一馬次郎 幽門 不容 鬲ユ 肝ユ 中注

一三代吉内 積 不容 承滿 肺ユ 章門

十一月十二日

一奴四分

一勝吉 痔痛 八竅

十二月二日

一弥吉 足疾

○元治元年甲子正月廿二日

一藩藏内 頭痛 天中 身柱 肺ユ 幽 不

二月十二日

七分五厘

一

七分五厘

一

七分五厘

一

七分五厘

一

二月十二日

一房五郎

二月廿二日

一弥五郎娘 頭痛 天中 身中 目痛肩痛

一同人子 鬲ユ 肝ユ差点

三月二日

一卯太郎 積 不 幽 鬲 肝 藥十四

四月十二日

一与之吉母 肩痛 肺ユ 心ユ

四月二日

一忠八子 心下痞清谷下利 不 幽 中柱 二十
四 十二奴

十一月廿二日

一仲藏跡女 痰 肺 心 鬲 不 幽

一仁吉女 肩痛 兩膏肓

十二月二日

四奴

一与之介女 肩痛 角方ヲ用

○慶應元丑

四月晦日

一武市 疝 六竅 合陽

両山田

○文久三亥十月十二日

一利吉 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ

十月廿二日

一神子 積氣 不容 幽門 鬲肝

一林吉内 臑痛 曲池 合谷

内

一 痰 肺 心 鬲 風門大灸

西房吉類

舟

一大工紋吉 小腹痛 四滿 氣穴

十一月二日

大

一龜吉内 肩痛 風門 肩井 曲池

幸名主

一富三郎内 腰痛 大腸ユ 上竅

淋 関元

幸

一駒之介内 腰 大腸ユ 上竅 心痞不 幽 頭

天中

一馬之介 心下痞 不 幽

舟

一新介女 癩 章門 不容 鬲ユ

舟

一和三郎女 三焦ユ 腎ユ

十一月廿二日

舟 一弥三八内 心下塊腫氣 三陰交 鬲ユ 藥
十四五匁

舟
一惣八内 心下痞 不 幽

舟
一園八内 痰 肺 心 鬲
十二月二日

下
一嘉右衛門 頭痛 巨闕

下
一駒太郎 不 幽

下
一与吉
十二月十二日

舟
吉五郎 上腕 藥十四

舟
一民次郎 石門 上竅 中竅

幸
一与介 上腕

幸
一和田屋 不容 藥十四 五匁

上
一延次郎 心 鬲 肝

十二月廿二日

上
一庄松 目風門

○元治元年甲子正月十二日

内 二匁
一嘉之吉 腰痛 曲池 肩髃 五里

心下痞 不容 承滿

二月二日

石一藩藏 天中 肝ユ 不 幽

二月一日

二匁

一熊之介 痰 肝 心 鬲
一屋尾崎石見 不 幽 鬲 肝

下二月二日

二匁

一兵吉 梅核積氣 不容 鬲 肝

舟二月二日

一庄一郎子 腰痛足痛 腎ユ 大腸ユ 三里
二月廿二日

一和田屋 天中 玉枕 身中 合谷 陽谿
幸

一要吉 不 幽 鬲 肝

舟一庄藏 頭重 天中 身中 三陰交
内一富次郎母 天中 身中 手痛 合谷 曲池

内一お虎 痰 肺 心 鬲 不 幽

舟一勇介女 不 幽 鬲 肝 膏肓

舟一庄藏 不容 鬲肝

三月二日

舟一嘉之吉 目 合谷 風門 肝ユ

ウ一 痔肩痛 上次中竅 腎ユ

肩痛 膏肓

ウ一富藏 頭 天中 身中 眇腎

三月十二日 眇 腎ユ

石一 下利 腎ユ 大腸ユ

岩一 心下痞 不 幽 鬲 肝

大嶋喜介類

舟一熊吉 腰痛 腎ユ 三焦ユ 大腸ユ

四月廿二日

石一 腰 大腸ユ 上竅 脾ユ 胃ユ

五月二日

幸一良吉 腰痛 腎ユ 大腸ユ 上竅

一同人媿 痰 肺 心 鬲 不容

六月二日

舟一伊左衛門跡内

九月十二日

舟一武吉 痰心下痞 肺 心 鬲 不 幽

○慶應元丑

七月廿二日

下一船原庄藏 兩足痿广 湧泉外ニ四処

大窪

○文久三亥九月廿二日

一佐右衛門

一多四郎

一太平

十月廿二日

一茂平 不容 承滿 鬲ユ 肝ユ

○元治元年子二月十二日

小

一喜平 腰痛 腰部六処
十月二日 仁ノ恵吉女
一馬平内 肩痛 五ヶ処

閏徳

○元治元年甲子正月廿二日
一久左衛門 頭瘡 天中 身中 肺ユ 二処 薬
廿四
一衛門八内 久下痢心下痞 不容 幽門 脾ユ
胃ユ
二月十二日
一乙吉 心下痞 幽門 不容 薬十

包松

文久三亥十月二日
一丈吉 腰痛 腎ユ 三焦ユ 上竅
十月廿二日
一豊屋 腰痛 大腸俞 上竅
一富次郎女 痰 肺 心 鬲
一同人 腰痛 大腸ユ 上竅 目 肝ユ
元治元子二月廿二日
一武八 留欠 鬲 肝 不 幽
八月廿二日
一藤左衛門 小便頻痛 十六椎 十七椎

尾張 田中 中村

○文久三亥十月二日
一喜松代内 薬百七十二
一五明屋宗兵衛内 積 不 幽 四満 薬十処
一同人下女 目 合谷 天中 風門
十月十二日
一重五郎 痔 八竅 老処
一 肩脇痛 風門 心 鬲 肝
一千代松 肩脇 風門
五分
一 半身不遂 鬲ユ
五分
一同人子 驚 七九差点
十月廿二日
一卯三郎

六分六厘

一 積 不容 承満 鬲ユ 肝ユ 膈ユ

六分六厘

一同人子 腰痛 不容

六分六厘

一同人子 痰 鬲俞

一 目 合谷 肝ユ

○元治元年甲子二月二日

アフラ

一油屋 腰痛臂痛

一同人子 脚気 四ヶ処

三月十二日

一飴屋茂次郎 心下痞 不 幽 十四

八月廿二日

一油屋娘 心下痛 不 幽 鬲 肝

一 足痛 三ヶ処

山田庄

○文久三亥九月廿二日

六分

一

六分

一

六分

一

六分

一

六分

一

十月二一

一俊蔵 打朴 曲歛 小腸俞 膀胱俞
腰痛

一 足痛 上竅 中竅

一富五郎 風門 天柱 合谷

一乙兵衛 胸肋痛 心ユ 鬲ユ 肝ユ 章門
背痛

十一月二日

一 目 肺ユ 身中 風門 陽谿

元治元甲子二月二日

七分五分

一治蔵

不容

九月廿一日

二匁

一【伏字】頭痛肩痛 天中 膏肓
大椎両方

佐井田

文久三亥十月二日

一西谷久平 目 天中 肝ユ 合谷

十月廿二日

小 六分六

一 腹痛 幽 不 鬲 脾

小 六分六

一 齒牙 臂臑

小 六分六

一 肩背 天中 膏肓

十一月二日

小 四分

一 肩腰痛 肩井 肩髃 鬲ユ 肝ユ

小 四分

一 頭痛 天中 身柱 肺ユ

小 四分

一 心下痞 不容 承滿

十一月廿二日

七分

一伊惣二 口中爛 風門 小腹痛 陰交 氣海
丹田

七分

一伝次郎 頭痛 天中 虻虫 不容 巨闕

三月廿二日

一 心下痛

四月十二日

小一 心下痞 不 幽 鬲 肝

一匁五分

一 痰 肺 心 鬲

一匁五分

一 痰 肺 心 鬲 不 幽

六月二日

石一

石一 痰 肺 心 鬲

石一 陰囊瘡

元治元子九月二日

七分

一伊三郎内 脹滿后

七分

一同人母 目 天中 身中三

一栄次郎母 脱宮 上窞 次窞 中極 四匁丑入
薬三

横尾

文久三亥十一月廿二日

三匁

一卯平二 胸痺 肺ユ 風門

元治元甲子正月廿二日

一糸蔵 頭痛 天中 身中 肺ユ

小津

○文久三亥十一月二日

一泰蔵 腰痛

○元治元子三月

三月廿八日

一

一西浦泰蔵内

一同人女

六月十二日

二匁

一國塩栄蔵 膝眼痛四处

井手

平山

庄田

○元治元年子三月廿二日

一常五郎 心下痛 不 幽 鬲 肝

一 心下痛 不 幽 鬲 肝

一 留欠 不容 承滿 幽門

○慶應元丑

八月十二日

一鍛治屋小太郎 産后心下痞及背

不 幽 鬲肝ユ

大土井

文久三亥十一月十二日

二匁

一岩吉 頭痛 嘔 天柱 不容 承滿

尻海

文久三亥十二月十二日

一 手痛

邑久郡 文久三年

鍼灸施治姓名録

西南 癸亥從九月始

当所

○文久三年亥九月十二日

一惣介内 肩背痛 厥陰俞

一円治郎 積聚 天枢 幽門 脾俞

一惣介内

十月二日

一岩介 痰欠

十月廿二日

一宗兵衛 留欠 幽門 不容

十一月二日

菓子

一卯七子 驚 身柱

十月十二日

一弥市子 上次中窠

十月廿二日

一中寺小僧 咳喇 肺ユ 心ユ 鬲ユ

○元治元年甲子四月十二日

一かじ屋鶴次郎 癩 不幽 鬲

一嘉介 肩痛 肺ユ 膏肓

七月二日

一鹿野 不 幽 四匁

八月二日

一油屋和吉子 驚 身柱

落丁

一虎吉子松五郎 十五 五匁

九月二日

藥三十 二十目入

一吉蔵内 淋 上次窠 中極

十月二日

一かじ屋利之吉女 痰 肺 心 鬲

十二月二日

一吉祥院 腰痛 十四 十五 十六 十八椎

○慶応元丑

正月十三日

一乙松 足痛

三月十二日

一かじ屋おくら 肩痛

三月十二日

一同人 おしげ 肩痛

三月廿二日

一宗兵衛養子源吉 三里

同

一同人女 痰 肺 心 鬲

四月二日

一松吉内 痰 肺 心 鬲 肩痛四ヶ処

五月廿二日

一油屋子 肩痛 膏肓二

六月二日

一中藪平次郎内 肩痛

射越村

○文久三亥十月二日

一慎左衛門 痰 四花 風門大灸 二匁

○元治元年甲子二月二日

一久蔵 腕痛

二月十二日

一野崎屋 心ユ 鬲ユ 不容

六月二日

一庄吉跡後家 手足痛

六月廿二日

一清介婁 陶道 身中 肺ユ

福山

○元治元年子三月十二日

一大工初次郎 中風 四満中注 手足両処

一丈七母 肩腰痛 脾ユ 胃ユ 膏肓

新地

○慶應元丑

五月二日

一

川口村

○文久三亥十月十二日

秀吉内 不容 鬲ユ

清吉女 心下痞 不容 肩痛 三処

三月廿二日

直介 腰痛 三焦ユ 腎ユ 十 五処

五月廿二日

種吉内 腰痛 腎ユ 大腸ユ 上竅

濱

○文久三亥十月二日

一和七子 目 肝ユ 肺ユ

十月十二日

一市三郎女 心ユ 鬲ユ 肝ユ 丑七月 二処入

十二月十二日

一才次郎 足痛

十二月廿二日

一才次郎 再度

○元治元子二月廿二日

八分

一 痰 肺 心 鬲

三月二日

一染次郎 心下痛 不 幽 鬲 肝

六月廿二日

七分

一多次郎内 積 不 幽 鬲 肝

油屋 七分

一長八婁 脹滿 不容 中柱

五分

一多蔵婁 心下痞 不容 中注

五分

一同人子 鬲肝差点

七月二日

一孫六 下血心下痞 上次竅 不容

八月廿二日

一与八 心下痞下積 六処 丑入

半越建 中附 十貼

十月廿二日

一新兵衛川使女 痰 肺 心 鬲

新村

○文久三年亥十月二日

一卯八 心下痞 不容 幽門

十月十二日

一伝介 腰痛 八竅 足痛 風市

十一月廿二日 棗十四

一代介子伊吉 痰咳血 肺 心 鬲 不容

十二月二日

一槌衛門

○元治元甲子正月十二日

一洗張屋文太郎方 肩腰足痛 三焦ユ 腎ユ

大腸ユ 缺盆 肩井 足踝上

三月十二日

一梅之介内 心下痞 天中 心ユ 鬲ユ 不 幽

一同人女 脇痛 不容 膈下一寸下

門前村

○文久三年亥九月廿二日

四分

一與四房 頭痛 天中 神道

十月二日

一善十郎 積聚 天柱 肝ユ 不容 陰交 三処

一金蔵 咳 肺ユ 心ユ 鬲ユ

一民治 幽門 不容

一多三郎内 腰痛 上竅 次竅 一処

十月廿二日

一友吉子 積肩痛 心ユ 鬲ユ 風門

一新八女 頭目 天中 鬲ユ 肝ユ

一同人 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ

○元治元子三月十二日

一乙吉女 不幽 心 鬲 肝

五月廿二日

一原次郎内 頭痛 天中 肺ユ 身中

六月二日

一新八 痰 肺心鬲

九月二日

一七之介 逆上 天中 身中 心鬲肝ユ 四処

十月十二日

一多三郎 痰 肺 心 鬲

十一月二日
一与之介後家 不容 臍方二

五明

○文久三亥十月十二日
一八五郎内 肩痛 一匁

○元治元子六月廿二日

七月二日
一植松 肩痛 膏膏

十月二日
一平吉子 足痛 三ヶ処

十一月廿二日
一文右衛門子 心下痛 不 幽

長沼 岩神 中正寺 寺前 東谷

○文久三亥九月廿二日

東
一卯吉子 目 二匁

東
一直藏

十月十二日
寺

一伊之吉 留欠
心下痞 不容 幽門

寺 六分
一伊吉子 頭痛 天柱 氣弱 鬲ユ

十一月廿二日
寺 五分

一伊勢松母 肺ユ 五分
寺 五分

一同人内 心下痞 上腕 不容 幽門 藥十四匁

○元治元子二月十二日
二月十二日

東一金左衛門 心下痛
五分

寺一鹿松内
五分

寺一同人子
五分

寺一安右衛門
五分

寺一林吉
二月十二日

寺一円吉弟 合谷 身柱
四月二日

八分
岩一十介煙 胸痛足痛 不幽足二処

四月十二日
寺一惣介 心下痞動 鬲 肝 陰門下白水
中腕 上窠

四月廿二日
岩一幸吉内 心下痛 不 幽 小腹

五月二日
一匁二分
東一惣介内 心下痞蚘 中腕 不 幽

六月二日
寺一伊八兄 中腕痛

七月二日
寺一周吉 下血 上次中窠 肝ユ

八月廿二日
中一乙松内 心下痞 不 幽

○慶應元丑
閏五月十二日

寺一【患者名】癩 身中三 天中

円定寺

○文久三年亥九月十二日

一熊次郎 頭痛 天柱
一虎藏 心愈

四匁
一鹿之介 心下痛 不容 幽門 心愈 鬲愈
肝愈

一油屋 不容
○元治元子三月廿二日

一干代吉 腰痛 不容 十二
五月廿二日

一【患者名】癩癩 俗灸選俗伝

一同人子 癩鬲肝差点
十一月廿二日

二人分一匁丑七月入
一富之介内 目 合谷 陽谿 身中二 肝ユ

十二月二日

一嘉吉子 小便頻数 上次中窳

十二月三日

一富之介 心下痛 不 幽

○慶應元丑

五月十三日

一要吉 肩痛

吉塔

○文久三亥十月二日

二匁

一八十吉 留欠 鬲ユ 肝ユ

十月十二日

一由右衛門 痰 肺 心 鬲 八推下大灸

十月廿二日

一清七内 痰 鬲 肝 不 幽

十一月廿一日

一惠吉 痰欠 肺 心 鬲

十二月二日

一油屋

一同人内

○元治元甲子正月廿二日

一嘉吉女 目

三月二

二匁

一神子 目 天中 身中 肺ユ 肝ユ 合谷

四月廿二日

一 肩腰痛 腎ユ 大腸ユ

六月二日

一

九月廿二日

一 膝眼痛 犢鼻 三陰交

○慶應元丑

三月十二日

二匁

一嘉太郎 無病用心灸 身柱 五七推

六月十二日

一 牡痔 六窳

邑久郡 清野 島の地 竹内 松江

用木 内山 中山

○文久三亥九月廿二日

一中山由蔵 留欠 不容 承満

一中山おこん 二匁

十月十二日

一利平 齒 肩外ユ

島 痔 上窳次窳

一治之吉 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ

一同人子

竹

一安右衛門 足広痺 一匁

一 頭痛腰痛 天中 腎俞

十一月十二日

竹

一卯八女 心下痛 不容 幽門

内 五分

一古五人 下血 上窳中窳

目 肝ユ 曲池

五匁

一同人子 身柱

一右ノ分宅女 頭痛 身中

腹痛 不容 幽門

竹 一匁二分

一新右衛門門 麻疹后小瘡 大腸ユ

十二月二日

内

一善五郎 頭痛

内 二匁

一久五郎 心下痞 不容 承満

内

一 肺ユ

内

一

○元治元甲子二月二日

松

六分六

一金蔵 小便数 上次中窳

六分六

一同人子 腎ユ 大腸俞

松 六分六

一友八 小便頻数 三蕉ユ 上次窳

清

一伊太夫 帯下 薬四十 廿四匁

神崎

○文久三年亥九月廿二日

一梶之介

一同人内 二匁

一与一右衛門 四満気血 一匁

一松本屋 痰 一匁

一仁吉 痰 肺 心 鬲

一同人 背痛 肺 心 鬲

頭痛 天中

十月十二日

一柳丘吉子 目 風門 肺ユ 合谷 陽谿

一 背痛 心ユ 鬲ユ 肝ユ

一 脛広脾

○元治元年正月十二日

一久右衛門 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ 不容

二月廿二日

五分

一 天中 不幽

五分

一 搦耳 不容 天中 風門 肺ユ

三月廿二日

一佐渡屋唯次郎姉 流注腋下腫 廿 十匁

十

一桶口屋 淋 上次中竅 腰部

四一

四月二日

一 腹痛 不 幽

四月廿二

六分

一切ヌキ 心下痞満 不 幽

五月廿二日

五分

一濱田屋幸吉内 積 不 幽 建里

五分

一同人子 小便頻数 上次竅

八月二日

一 心痛徹背 不 幽

一 痰 肺 心 鬲

八月十二日

東一惣市内 心下衝心 不 幽 頭痛 天中

乙子

○文久三亥九月廿四日

一藤屋新三郎 留欠 上腕 幽門

服薬 十六匁二分

十月二日

一新兵衛 手脇痛 曲池 陽谿

十月十二日

一蕃蔵 肩痛 風門 肩外俞 曲池 二匁

十一月十二日

一 肩痛 肩中肩髃 曲池

十二月二日

一伊平 肺俞 不容 幽門

一 肩痛 肩中 肩髃 曲池

○元治元子三月十二日

一幸西屋 心下痞臍旁痛 神闕 水分 不容

四月十二日

一佐吉 疝腰痛 三焦ユ 大腸ユ 風市

九月廿二日

二匁

一惣吉 脱肛 上次中竅

六月二日

一藤屋太平内 不 幽

幸西 西東

○文久三年亥九月廿二日

東 二匁

一忠介 痰欠 患門 鬲俞 不容

八推竅下左辺大灸

西 二匁

一 广風 三里 上廉 下廉 絶骨

東 十月十二日

一浅之介 中風 心俞 曲池 少海

一同人内 積肩痛 風門 肺俞

十月廿二日

二匁

一 腕痛 陽溪 曲池

十一月二日

西

一弁次郎 咳 心俞 鬲俞 肝俞

十一月十二日

東 五分

一浅之介婁 心下痞 幽門 承滿
五分
一同人女 目 天中 肝俞
十月十二日
二分
一羽嶋清吉 積 不容 承滿 鬲ユ 肝ユ
十月二十日

西
一吉右衛門母 不容 幽門 鬲ユ 肝ユ
○元治元甲子正月廿二日

一 積聚 不容 幽門
一同人内 不容 鬲ユ 肝ユ
二月十二日
一 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ
一与次兵衛婁 心下痞 不容 幽門
一 痰 肺ユ 心ユ 鬲ユ

一小串人
二月十二日
東 二匁
一忠介 肺 心 鬲
柿
一 目 心ユ 合谷
東一与次兵衛婁 心下塊 不幽 水分
三月十二日

藥 十四

一与次兵衛 肩痛 肺ユ 膏肓 十匁

築渡 并 西幸島

○元治元年子四月二日

一 目 合谷 身中 天中
一 目 身中 合谷
四月十二日
一室田屋伊平婁 肩痛ニヶ処 痰 肺心
五月廿二日
一 黄胖心下痞 不 幽 肺 心 鬲

六月二日
幸一 頭痛
幸一 頭痛
幸一 頭痛
幸一吉五郎 頭痛
幸一同人内 頭痛

六月二日 十二匁 丑入
一卯吉 四十二
八月十二日
二匁
一又市子 心下痛 不容 陰都
○慶應元丑

四月二日
二匁
一おみつ 目 合谷 陽谿 肝ユ 天中

水門 掛座

○文久三亥十月十二日

一 疝 風市 膝眼
十月廿二日
カケサ
一【患者名】 癩 陽谿 腎ユ
天中 鬲ユ 足三里 藥二十日
十一月十二日

掛
一錢屋嘉平子 腹痛 水分 神闕
十二月十二日

水
一為吉 不容
○元治元子十月二日
二匁

一掛座樞ノ栲 肩痛 大椎竅下二方
二椎二方肩四处

十月十二日
一匁五分
一高田屋介母 背痛息迫 肺 心 鬲 不 幽
一匁五分
一同人妹 耳聾 身中二方
十一月二日 二匁
一大工龜岩近処 肩 五ヶ処

両幸田 東幸嶋共

○文久三年亥十月二日

長のや
一秀藤内 幽門 不容 鬲ユ 肝ユ 藥七匁
白石
一与市 痰 鬲俞肝ユ

十月十二日

南

一友吉 打撲 肩四ヶ処

一 積 不 幽

白

一六次郎 不容 鬲ユ

一同人 身柱

南

一

十一月二日

北

一 留欠 不 幽

十一月廿二日

長のや

一 淋 石門 中極 八竅

○元治元甲子正月廿二日

一

二月二日

一川口屋弥七郎 腰痛

三月四日

一長の屋秀藏煙 頭痛 天中 不容

三月廿二日

一西大寺屋文藏 留欠 不 幽 心 鬲 肝

一同 真吉 痰咳 肺心鬲

四月二日

一長の屋吉三郎内 肩痛 身柱 天中 不 幽 七
十二 四十月

二匁

一長の屋仙平内 癩 不 幽 鬲 肝 二十二 十
五匁

六月二日

一中の屋久之介内 心下痞 不 幽 四十五
清喜利鬲肝 十匁

両幸崎

○文久三年亥九月廿二日

脇 二匁

一八代介

十月二日

一定吉 積 風門 不容 幽門

北川

一善介 小腸塊呑酸 中極 黄骨 不容

十月十二日

西 五分

一乙次郎 腹痛 中注 四満

五分

一同人内 帯下 三焦ユ 腎ユ 心下痞 不容
目 天中

十一月二日

一三之介子 淋 八竅 石門 関元両方

十匁

一仲藏 癩 章門 不容

薬十四

十一月廿二日

ワキ

一定次郎 足痛 上廉 下廉 三里 絶骨

十二月廿二日

東

一善介 薬十四 六匁七分

北川

一定吉

○元治元甲子正月廿二日

一喜左衛門子 心下痞 不容 承満 薬十四

后灸六匁入 種痘中にて四匁位

一 痰息迫肺心鬲 不容

八推大灸

九月廿二日

脇一岩次郎 腰痛 十二 十三 十四椎

一同人煙 腰痛 門石

正義

○文久三年亥十月二日

一 大广風 五灸

○元治元甲子二月二日

三

薬四十二匁

一弁太郎内 心下痞 不容 丑ニ入

三月廿二日

一嘉介 腹痛 下腕 不容 幽門

落丁

一錢屋万藏

○慶応元丑

六月十九日

二奴
大一 足痛
川口善蔵願

両片岡

○文久三年十月二日
一奥谷友平 下血 八竅
十月廿二日
一高の屋嘉市 癭瘤
一大西伊勢松 痰 肺 心 鬲
一大王寺卯之吉 肩痛 大推 風門 肺ユ
十月廿二日
一 足痛
十二月二日

南
一慶介 手痛 膏四奴
一 痰欠 心 鬲 肝 不 幽
一同人子 発驚 鬲肝差点
十二月廿二日

東
一惣吉 足痛
○元治元甲子正月廿二日
高
一加平 留欠 鬲ユ 肝ユ 脾ユ 不 幽 葉
十五 六奴

二月廿二日
小一仁平 痰 肺 心 鬲 不 幽
四月二日
小一 心下痞目痛腰痛
四月廿二日
大一 痰 肺 心 鬲
五月廿二日 五分
柳一神子次郎 肩腰痛
五分

柳一
六月二日 五分
一
五分
一
十一月二日
二奴

小一弁蔵内 心下痛 不幽臍方ニ
○慶応元丑
二月二日
柳一 肩痛
二月廿二日
高一 心下痞 不 幽 兩肩
小一 女 肩腰痛 曲池 膏肓 三四推
小一 女 頭痛 風門 不 幽 天中
四月二日
中一 下血 六竅
中一同人内 積 不 幽 五七
中一同人子 身中
閏五月廿二日
一三代吉内 積 不 幽 鬲肝ユ

寶田

○文久三亥十一月十二日
五分
一酒屋定右衛門内 心下痛 不 幽 鬲 肝
葉六奴
五分

一同人子八才 痰欠 鬲 肝
十二月廿二日
一虎吉 心鬲肝
○元治元子二月廿二日

一定吉 痰 肺 心 鬲
四月二日
一乙吉 心下痞 不 幽 鬲 肝
五月廿一日
一【患者名】 轉狂 不容
六月二日
一乙吉
一女 痰 肺 心 鬲

橋つめ

○文久三年亥十月十二日
三十貼 葉三十七奴八分
一定介 留欠 幽門 不容
肝ユ 鬲ユ 心ユ
○元治元子五月廿二日
一松太次郎 積痛 不容 十四

八月十二日

一俊蔵 心下痞 不容 水分 頭痛 天中 十匁

藤井

○文久三亥十月二日

一吉次郎 痰欠 肺 心 鬲

○元治元甲子二月二日

一匁三分

一おさく 肩背痛 腎ユ 大腸ユ

二月二日

一善蔵 痰 肺心鬲

一同人母 目 曲池 身中 肺ユ 外ニ五匁

一丸山兼三郎 留欠腰痛 不容 幽門 葉十四

二月十一日

一お菊子 小便頻数

一同人分家 黄胖 不容 幽門

三月十二日

四分

一馬吉 心下痞 不 幽 心 肝

一丸山孫介 痰 心 肝 鬲

三月廿二日

表具ヤ

一勇三郎 留欠 不 幽 鬲 肝 女

四月二日

黒砂糖半斤

一武三郎内 心下痞有動 不 幽

肛門寸白 上次中竅

六分

一 心下痞 不 幽

六分

一

一 目痛 身中 不 幽 天中

四月廿二日

六分

一 積 不 幽 中注

六分

一同人子 背痛 心 鬲 肝

五月十二日

一丸山 痰 肺 心 鬲 腰俞 腎俞

○慶応元丑

五月二日

一横江坂吉 心下痞 鬲肝ユ

葉 十四

五月十二日

一横江坂吉 不 幽

閏五月十二日

一 腹痛 不 幽 鬲肝ユ

両阿知

○文久三年亥十月二日

一 頬腫

十月十二日

一常国内 肩背痛 心 鬲 肝 臑内四处 二匁

一

十月廿二日

五分

一段畑女 痰 肺 心 鬲 八推下大灸

十一月二日

一伴吉子 腰痛 腎ユ 大腸ユ 十六推

一同人内 肩痛 風門

十一月十二日

一岩右衛門 留欠 章門 不容 神闕 鬲ユ 肝ユ

十二月二日

上

一菊松 不容

○元治元甲子正月廿二日

一 腰痛

二月十二日

上一嘉十郎 心下痞 幽門

一

二月廿二日

一 肩痛

一 肩痛

四月九日

菓子

上一山本屋佐吉内

四月廿二日

八分

上一 虻 不容 関元

十一月廿二日

一匁五分

坪一嘉代二 肩痛 両膏肓

一匁五分

一同人内 妊中陰腫小腹ニ 十七椎ニ
二匁

坪一 下利窘迫 十六十七十八開二寸

○慶応元丑

六月二日

下一多三郎 後身腫腕物 風門 十七椎

千手村

○慶応元丑

四月十一日

一鶴吉内 腹満 不 幽

鹿忍

○文久三亥十二月二日

二匁

一房吉 不容

○元治元年子二月二日

一坂吉 積痛 不容 鬲ユ 肝ユ 三焦ユ
名違ナラン

一新蔵 積有動上逆 肺ユ 鬲ユ 三焦ユ
不容

二月廿二日

小豆五合

一新蔵 腰痛 心下痞 三焦ユ 腎ユ
不容 幽門

小豆五合

一同人内 同症

四月廿二日

一匁四分

一【患者名】 天刑足脚广痺足腫 上巨 下巨
十四

○慶応元丑

三月十九日

一亀蔵 中風右午不墮肩 曲池 心ユ 温溜 小満

牛窓

○文久三年亥十一月二日

一米

一嶋屋武平二子 勞瘵 藥拾六匁二分

一難田屋市兵衛女 手痛

○元治元年甲子二月十二日

一

一

二月廿二日

一前嶋久吉

三月廿二日

一亀屋茂平 三十四 藥十匁

六月二日

一志楽 時越惣吉類 一匁時越える惣介方

一万介 十 四匁

十一月二日

一 目 合谷 陽谿 身中三

一同人弟 腰痛 不 幽 臍方二

一 目 膏肓 四肝ユ

一 痰 肺 心 鬲

○慶応元丑

三月十二日

八分

一前嶋 心下痛眩暈 天中 風門 陶道

八分

一同人女 同症 同灸

四月二日

一前嶋与吉 不 幽 五七 臍方ニ